



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月6日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務役員 (氏名) 小松 篤司

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	212,642	5.5	1,898		880		2,431	
2019年3月期第3四半期	224,956	5.5	4,561	43.5	4,934	25.1	1,344	73.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,130百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 822百万円 ( 88.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	70.60	
2019年3月期第3四半期	37.93	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	165,597	93,523	52.3
2019年3月期	173,433	97,506	52.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 86,658百万円 2019年3月期 91,084百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		13.00	25.00
2020年3月期		13.00			
2020年3月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期 期末配当金の内訳: 普通配当12円00銭 記念配当1円00銭

2020年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当12円00銭 記念配当1円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	284,000	5.5	2,100	61.2	2,900	58.9	100	94.9	2.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	35,242,846 株	2019年3月期	35,242,846 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	797,405 株	2019年3月期	805,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	34,442,116 株	2019年3月期3Q	35,437,783 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、緩やかながら回復基調で推移しました。一方で、長期化する米中の通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の減速懸念、英国のEU離脱の行方など海外経済の動向と政策に関する不確実性の影響などから、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では消費税増税や大型台風などの災害発生の影響により、販売台数は減少傾向となりました。海外におきましては、中国市場では米国との貿易摩擦の長期化に対する懸念と景気減速により販売減が続きました。米国市場においては、SUV車の販売が増加となったものの、乗用車販売は依然として減速傾向となりました。また、新興国市場においては、ブラジル市場では引き続き販売台数は好調に推移しましたが、東南アジア市場では販売は鈍化し、減少傾向となりました。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、新規子会社の連結による売上高の増加はあったものの既存連結子会社の販売落ち込みにより、売上高は2,126億4千2百万円（前年同四半期比5.5%減）となりました。また、販売製品構成変化の影響や収益改善活動の遅れ等により、営業損失は18億9千8百万円（前年同四半期は営業利益45億6千1百万円）、経常損失は8億8千万円（前年同四半期は経常利益49億3千4百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は24億3千1百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益13億4千4百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日 本

売上高は956億3千3百万円（前年同四半期比4.4%減）、販売製品構成変化の影響等により営業損失は12億3千5百万円（前年同四半期は営業利益7億7千2百万円）となりました。

## ②北 米

売上高は335億3千6百万円（前年同四半期比13.3%減）、営業損失は5億9千9百万円（前年同四半期は営業損失3億8千7百万円）となりました。

## ③中 南 米

売上高は434億6千8百万円（前年同四半期比4.7%増）となりましたが、販売製品構成変化の影響等により営業損失は27億7千5百万円（前年同四半期は営業損失7億2千5百万円）となりました。

## ④欧 州

売上高は14億5千8百万円（前年同四半期比40.1%減）、営業利益は6千5百万円（前年同四半期比52.7%増）となりました。

## ⑤中 国

新規子会社の連結による売上高の増加はありましたが、既存連結子会社の販売落ち込みにより、売上高は357億1千4百万円（前年同四半期比8.8%減）、販売製品構成変化の影響等により営業利益は28億1百万円（前年同四半期比41.2%減）となりました。

## ⑥東南アジア

売上高は28億3千1百万円（前年同四半期比10.7%減）、営業損失は2億5千7百万円（前年同四半期は営業利益2億6千5百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,655億9千7百万円と前連結会計年度末に比べ78億3千5百万円減少しております。これは主に、在外子会社においてリース取引を資産計上したこと等により有形固定資産が32億5千3百万円増加したものの、現金及び預金が68億6千2百万円、受取手形及び売掛金が62億2千9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、720億7千3百万円と前連結会計年度末に比べ38億5千3百万円減少しております。これは主に、支払手形及び買掛金が41億3百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、935億2千3百万円と前連結会計年度末に比べ39億8千2百万円減少しております。これは主に、利益剰余金が34億8百万円、為替換算調整勘定が18億5千万円それぞれ減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、2019年11月7日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,800	31,937
受取手形及び売掛金	48,387	42,158
有価証券	1,157	-
商品及び製品	2,216	2,346
仕掛品	744	845
原材料及び貯蔵品	11,713	11,780
その他	5,806	7,193
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	108,811	96,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,385	11,690
機械装置及び運搬具(純額)	12,911	14,169
その他(純額)	11,807	14,496
有形固定資産合計	37,103	40,356
無形固定資産		
のれん	-	46
その他	1,978	1,768
無形固定資産合計	1,978	1,814
投資その他の資産		
投資有価証券	15,638	16,374
その他	10,057	10,939
貸倒引当金	△156	△134
投資その他の資産合計	25,540	27,179
固定資産合計	64,621	69,351
資産合計	173,433	165,597

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,223	39,120
短期借入金	7,205	7,410
未払法人税等	1,730	296
役員賞与引当金	60	-
その他	17,197	17,198
流動負債合計	69,416	64,025
固定負債		
役員退職慰労引当金	14	4
株式給付引当金	50	79
退職給付に係る負債	1,102	1,154
その他	5,343	6,810
固定負債合計	6,510	8,048
負債合計	75,926	72,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,588	8,746
利益剰余金	67,692	64,283
自己株式	△1,291	△1,276
株主資本合計	84,029	80,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,699	3,391
為替換算調整勘定	4,125	2,274
退職給付に係る調整累計額	230	200
その他の包括利益累計額合計	7,055	5,865
非支配株主持分	6,421	6,864
純資産合計	97,506	93,523
負債純資産合計	173,433	165,597

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	224,956	212,642
売上原価	202,953	198,156
売上総利益	22,003	14,485
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	5,143	5,459
発送運賃	2,069	1,774
その他	10,228	9,151
販売費及び一般管理費合計	17,441	16,384
営業利益又は営業損失(△)	4,561	△1,898
営業外収益		
受取利息	347	369
受取配当金	352	347
持分法による投資利益	1,196	1,066
雑収入	291	157
営業外収益合計	2,188	1,941
営業外費用		
支払利息	85	125
為替差損	1,566	681
雑支出	163	116
営業外費用合計	1,815	923
経常利益又は経常損失(△)	4,934	△880
特別利益		
固定資産売却益	341	18
子会社清算益	0	-
特別利益合計	342	18
特別損失		
固定資産処分損	46	162
特別損失合計	46	162
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,230	△1,024
法人税、住民税及び事業税	2,735	1,243
法人税等調整額	△151	△701
法人税等合計	2,583	541
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,646	△1,566
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,302	865
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,344	△2,431

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,646	△1,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,328	692
為替換算調整勘定	501	△1,862
退職給付に係る調整額	△46	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	49	△363
その他の包括利益合計	△1,824	△1,564
四半期包括利益	822	△3,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△446	△3,620
非支配株主に係る四半期包括利益	1,268	490

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が19億2千2百万円増加し、流動負債の「その他」が4億9千7百万円及び固定負債の「その他」が15億4百万円増加しております。当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高は7千6百万円減少しております。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	99,982	38,666	41,537	2,435	39,164	3,170	224,956	—	224,956
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,590	2,012	4,209	236	9,669	1,445	23,164	△23,164	—
計	105,573	40,678	45,746	2,671	48,834	4,615	248,121	△23,164	224,956
セグメント利益 又は損失(△)	772	△387	△725	42	4,766	265	4,734	△173	4,561

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	95,633	33,536	43,468	1,458	35,714	2,831	212,642	—	212,642
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,398	1,193	4,440	602	8,343	1,512	19,490	△19,490	—
計	99,031	34,730	47,909	2,060	44,057	4,343	232,133	△19,490	212,642
セグメント利益 又は損失(△)	△1,235	△599	△2,775	65	2,801	△257	△2,002	104	△1,898

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。